まだらの風

令和６年５月１３日
学校便り　No.４
校 長　 原口 真

『　見つけよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、高めよう馬渡の力　』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

馬渡小中学校の朝はグラウンドの朝カツからスタートします。7時半過ぎから1人、2人とグラウンドに出てき始め、サッカーに汗を流したり、キャッチボールに励んだりしています。朝カツのおかげか遅刻はほぼありません。職員も交えたサッカーは早朝から熱いバトルが繰り広げられています。保護者・地域の方のとび入りも歓迎です！

馬渡島の史跡を巡る～歓迎遠足

５月２日に歓迎遠足を行いました。馬渡神社、聖母の騎士教会、番所の辻、チョンギー石などの島の名所を自分の足で踏破します。小学生はチェックポイントでクイズを解き、１・２年生の前後を４・５・６年生が見守りながら進みました。中学生は白団・紅団の二手に分かれて、話し合って準備していた各団の２・３年生が新しく赴任した先生や転入生のために島内を案内してくれました。心地よい馬渡の風が吹く快晴の空の下、約４時間にわたって島内を巡り歩く中で、親睦を深めました。

夢について語る～「夢プレゼン」

子ども一人ひとりが夢を語る企画、「夢プレゼン」が5月8日の小学校朝会・中学校朝会から始まりました（児童生徒育成部の企画）。「自分らしさを見つけ、仲間の良さを認める」、「発表する出番で役割を果たし、良さを承認する（いいねカード等）」ことを通して、責任感や自信を育て、お互いの良さを伸ばしていくことがねらいです。

1学期は、まず先生たちが、「小さい頃の夢」「なぜ先生になったのか」「これからの夢・目標」など、自分の学生時代や仕事に関わる経験をもとに子どもたちに語りました。子どもたちが自分のキャリア（生き方）を考えるきっかけになることを願っています。各児童生徒は2学期始業式からが出番となります。

島民合同体育大会（５月２５日）にむけて

５月７日、運動会成功へ決意を表明「結団式」を行い、白団・紅団各団長と応援リーダーが運動会に対する決意表明を行い、リーダーが練習してきた応援を披露しました。これから各団で、小学１年生から中学３年生の全員が一丸となった応援をつくり上げていきます。（写真右は応援途中審査の様子）

結団式の後の「除草作業」には、早朝から育友会の皆様にご協力いただきありがとうございました。グラウンド周りの草木が生い茂っていたところをすっかり整備していただき、おかげ様できれいな会場になりました。改めて御礼申し上げます。５月２５日当日には、運動会に向けて頑張ってきた子どもたちの元気と頑張りを披露できることと思いますので、保護者様、地域の皆様ふるってご参加ください。